

「識」も投稿。番外編は、社員で行うキャンプの様子などアットホームなチャンネルとなっている。美馬勇真代表取締役は「断熱材は目に見えない製品だからこそ、しっか

りしたものを選んでほしいという思いもあり、配信を始めた。断熱事業を通して明るい未来と住みやすい環境づくりに少しでも力になれたらと思う」と話す。

認証企業は、県ホームページや県主催のマッチングフェアといったイベントでPRされる他、建設業者は2023年度の県の格付で加点されるなどのメリットがある。

受賞した齋藤社長は

として、子育てに優しい職場環境づくりに積極的に取り組む企業などを「はぐくみ支援企業」として、県が認証する制度。

徳島県はぐくみ支援企業

エコー建設が知事賞を受賞

徳島県のはぐくみ支援

企業認証制度に今回から新たに創設された「テレワーク部門」で、エコー

建設コンサルタント（徳

島市、齋藤恒範社長）が

知事賞を受賞した。16日

に県庁で表彰式があり、

酒池由幸副知事が齋藤社

長に表彰状を手渡した。

写真。

次世代育成支援の一環



齋藤社長（左）と飯泉県知事（右）

「大規模災害発生時の会社の液状化対策として、テレワークを始めたいと社員の要望に応え導入した」と、テレワーク勤務の取り組みに至った経緯を説明。「新型コロナウイルス感染症とも重なったが、濃厚接触者が1日も休まずに業務が行え、子どもの病気療養で病院に付き添う社員もテレワークで業務を継続できている。これからも多様な働き方実現のためにDXも充実させて頑張っていきたい」と話した。